

1 開催概要

日 時	2025年12月23日（火） 14:00～16:00
場 所	はまぎんホール ヴィアマーレ（横浜市西区みなとみらい3-1-1）
テーマ	多様な主体の共創による課題解決～困難を抱える子ども・若者等への支援～
目 的	ヤングケアラー・ひとり親家庭などの多様な背景や、障がい等の特性のある子ども・若者の社会参画に向けた取り組み及び雇用事例を共有し、多様な個性を生かす企業経営のきっかけを作る。
内 容	<p>第一部 助成金授与式・基調講演 50分</p> <ol style="list-style-type: none">1. 神奈川県知事挨拶2. 横浜銀行頭取挨拶3. 〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム助成金授与式×支給団体紹介4. 基調講演（NPO法人パノラマ） <p>～休憩・軽食準備～ 10分</p> <p>第二部 交流会 60分</p> <ol style="list-style-type: none">1. パートナーの取組紹介（（有）川田製作所、（株）ファンケル、（一社）MilkyWay）2. 交流会（お菓子・ソフトドリンク提供）※SDGsパートナーと助成金支給団体（NPO）等との交流

2 当日の流れ

タイム スタンプ	時間 (分)	内容	備考
第一部 〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム助成金授与式・基調講演 50分（14:00~14:50）			
14:00	1	開会・あいさつ	
14:01	3	神奈川県知事挨拶	
14:05	3	横浜銀行頭取挨拶	授与式
14:08	22	助成金授与×支給団体紹介	
14:30	20	基調講演	特定非営利活動法人パノラマ
14:50	10	【休憩・会場準備】	
第二部 かながわSDGsパートナー取組紹介・交流会 60分（15:00~16:00）			
15:00	5	パートナー取組紹介	有限会社川田製作所
15:05	5	パートナー取組紹介	株式会社ファンケル
15:10	5	パートナー取組紹介	一般社団法人MilkyWay
15:15	45	交流会（お菓子・ソフトドリンク付き）	SDGsパートナーと助成金支給団体（NPO）等との交流
16:00	1	閉会・あいさつ	

※申込みフォームでは、15:15～の交流会への参加有無を確認させていただいております。

A...参加する B...参加しない

3 登壇企業・団体概要

企業・団体名	タイトル・概要
NPO法人パノラマ	<p>【タイトル】 困難を抱える子ども若者と地域でつながる、地域とつなげる支援—企業や地域の皆さんと取り組んでいること—</p> <p>【概要】 生活困窮や虐待など多様な課題を抱える家庭で育った子ども・若者の支援活動を行っており、地域の企業や住民の皆様に参加いただきながら運営を行なっています。子ども支援事業では、昨年度は横浜銀行より助成を受け、夏の宿泊体験など、現代の育ちに必要な貴重な機会を作ることができました。高校生の支援事業では、10年以上地域の住民・企業の皆様にご協力いただき、高校内での居場所カフェを運営、たくさんの若者を必要な支援・就労の機会につなげてきました。</p>
有限会社川田製作所	<p>【タイトル】 障害者雇用で広げるSDGsの輪 — 川田製作所の挑戦</p> <p>【概要】 川田製作所は、長年にわたり障害者雇用を推進し、SDGs目標8「働きがいも経済成長も」や目標10「人や国の不平等をなくそう」に貢献してきました。近年は、植物工場を併設した就労継続支援B型事業所「グッドファーム」を開設し、農業と福祉を融合した新しい雇用モデルにも挑戦しています。本登壇では、こうした実践事例を紹介し、企業が担う持続可能な社会づくりの可能性を考えます。</p>

3 登壇企業・団体概要

企業・団体名	タイトル・概要
株式会社ファンケル	<p>【タイトル】 特別支援学校向け身だしなみセミナーと、食育活動の取り組み紹介</p> <p>【概要】 ファンケルは、30年以上前から、特別支援学校に通う高校生向けに「卒業までに自身で自分の身だしなみを整えられるようになってほしい」という思いから、身だしなみセミナーを実施しています。特例子会社ファンケルスマイル所属の、自身も特別支援学校を卒業した従業員も講師を務めています。</p> <p>また、2023年からは、子どもや地域の方の将来にわたる健やかな身体づくりをサポートしたいという思いで、自治体やNPO団体と連携し、子ども食堂での食育活動をスタートしました。</p> <p>子どもたちの健やかな心と身体の成長を願い取り組んでいる、2つの事例を紹介します。</p>
一般社団法人 MilkyWay	<p>【タイトル】 共創で支える、ケアラーと子ども・若者たちの未来</p> <p>【概要】 少子高齢化や家族形態の変化、人手不足、在宅生活の推進等により、介護や世話を担うケアラーが増加しています。特に子どもや若者は、学業・仕事・育児との両立に悩み、夢を諦めたり、孤立や精神的・経済的負担を抱えたりすることもあります。こうした背景から医療・福祉の専門職、多様な業種、ケアラー経験者らが協働し、ケアラーズカフェや講演会、映画上映会などを通じて理解を深め、地域で支え合う仕組みづくりを進めています。</p>